

エラー音声を消してしまった場合

〈準備するもの〉

- ・ PAKA クリーン本体
- ・ Windows PC(以下 PC)
- ・ microUSB ケーブル

(Windows10 の場合の説明)

①.



PC と PAKA クリーンの電源を入れ、PAKA クリーンの本体背面にある USB コネクタと PC の USB コネクタを microUSB ケーブルで接続します。
(接続したとき、PC によっては自動的にフォルダが開かれる場合がありますが、閉じずにそのまま後述の指示に従ってください。)

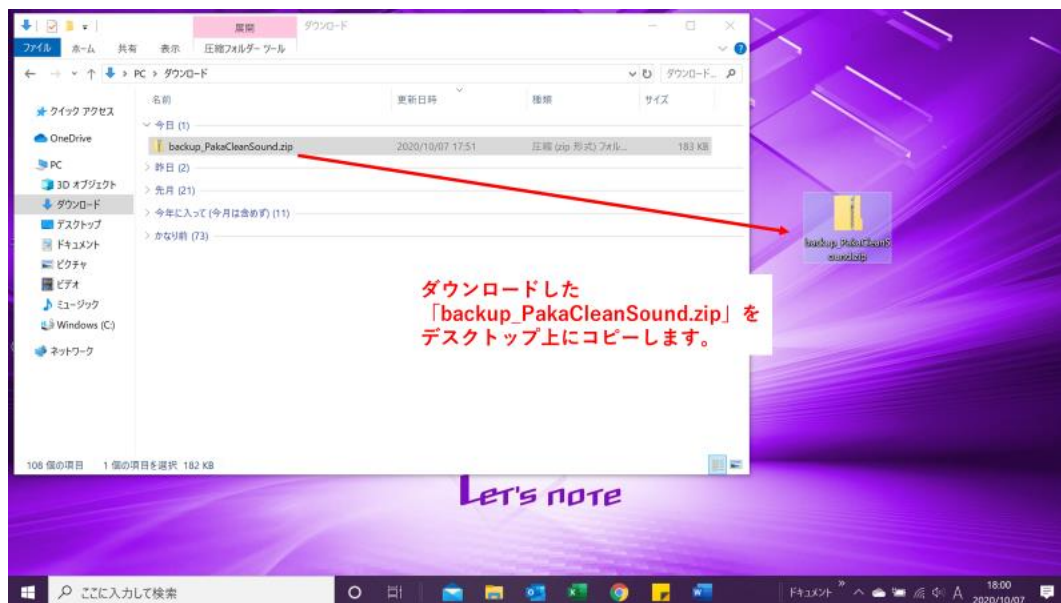
②.

PC にて、弊社ホームページより、「PAKA クリーン 初期音楽・音声データ」をダウンロードしてください。(このデータはエラー音声のみとなります。)

弊社ホームページ <http://www.oh-tec.com/download/>

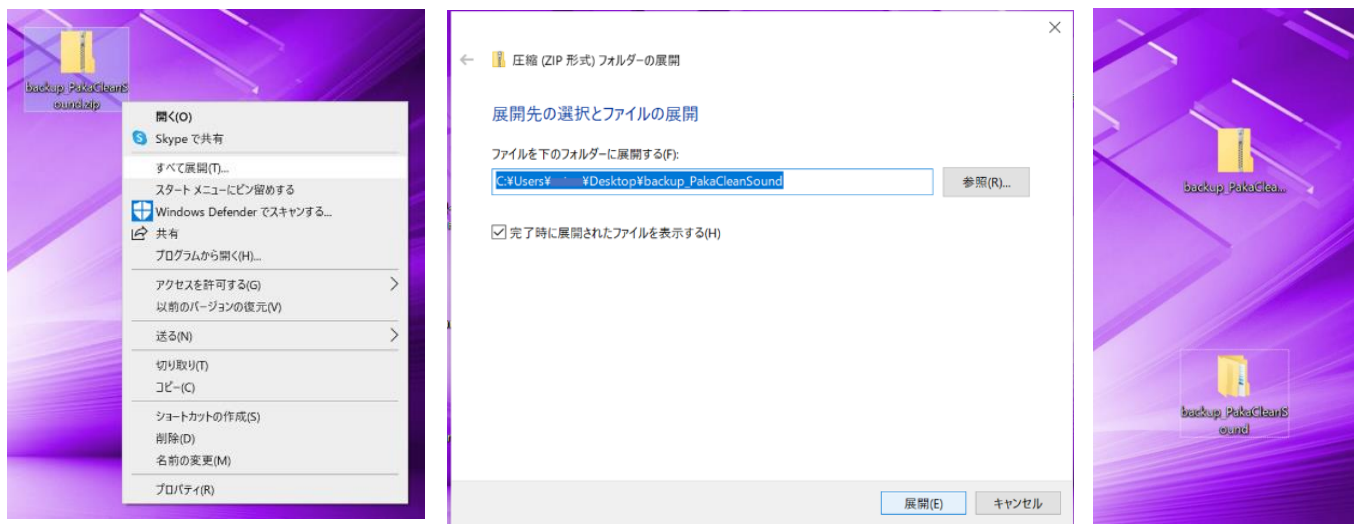
③.

①



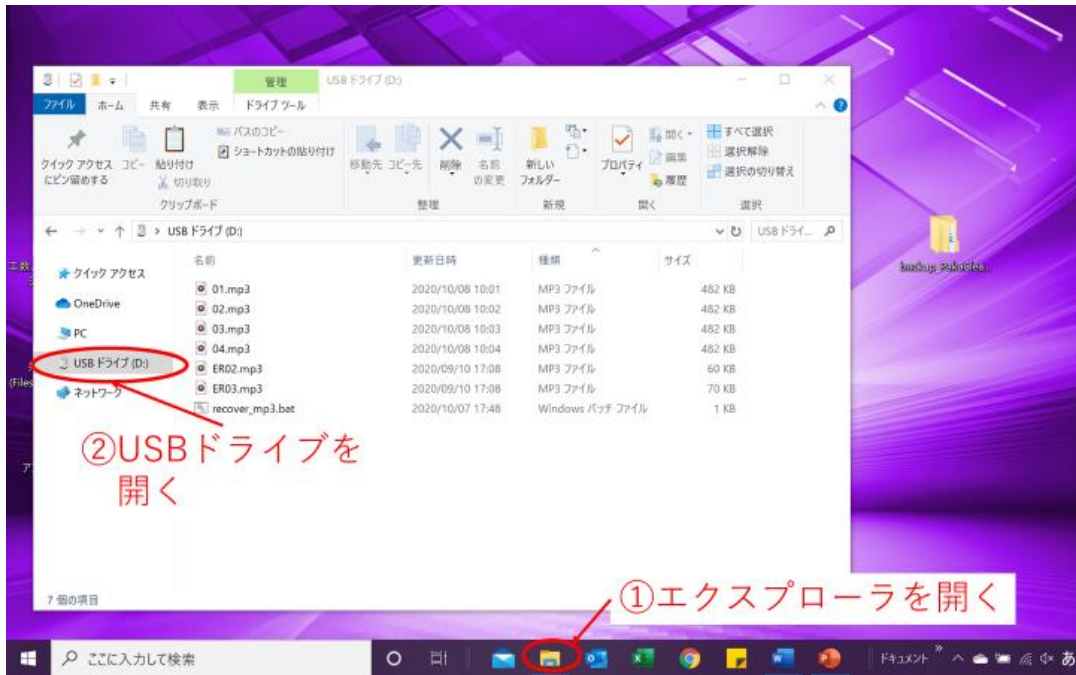
① ファイルを保存したフォルダを開いて、保存した zip ファイルをデスクトップ上にコピー&ペーストします。

②



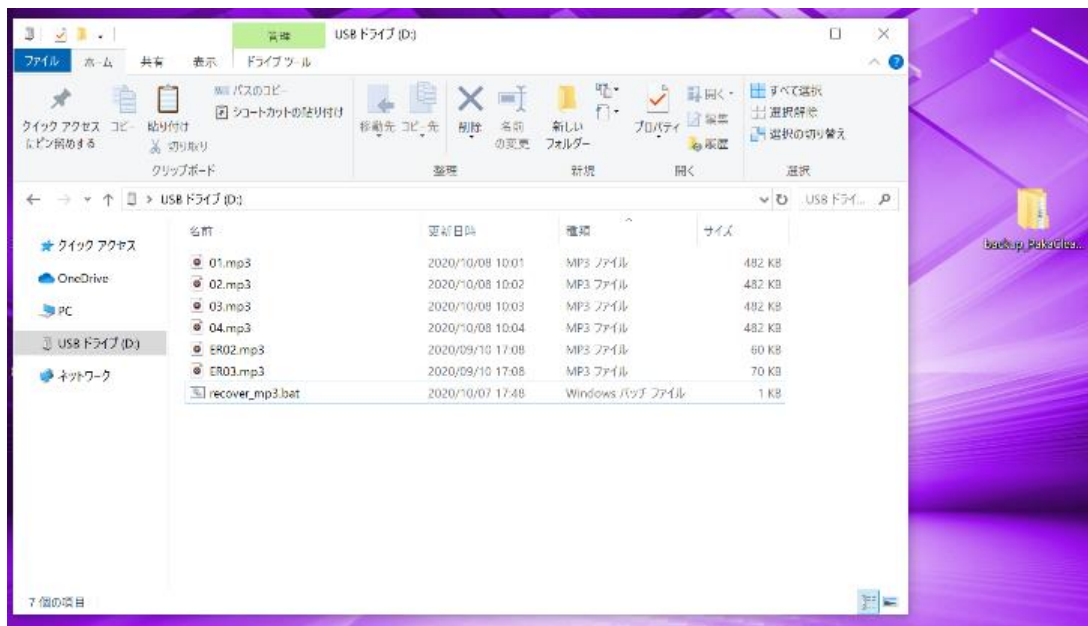
② デスクトップ上にコピーした zip ファイルを右クリックし、「すべて展開」→「展開(E)」を選択します。
すると、「backup_PakaCleanSound」フォルダがデスクトップ上に置かれます。

④.



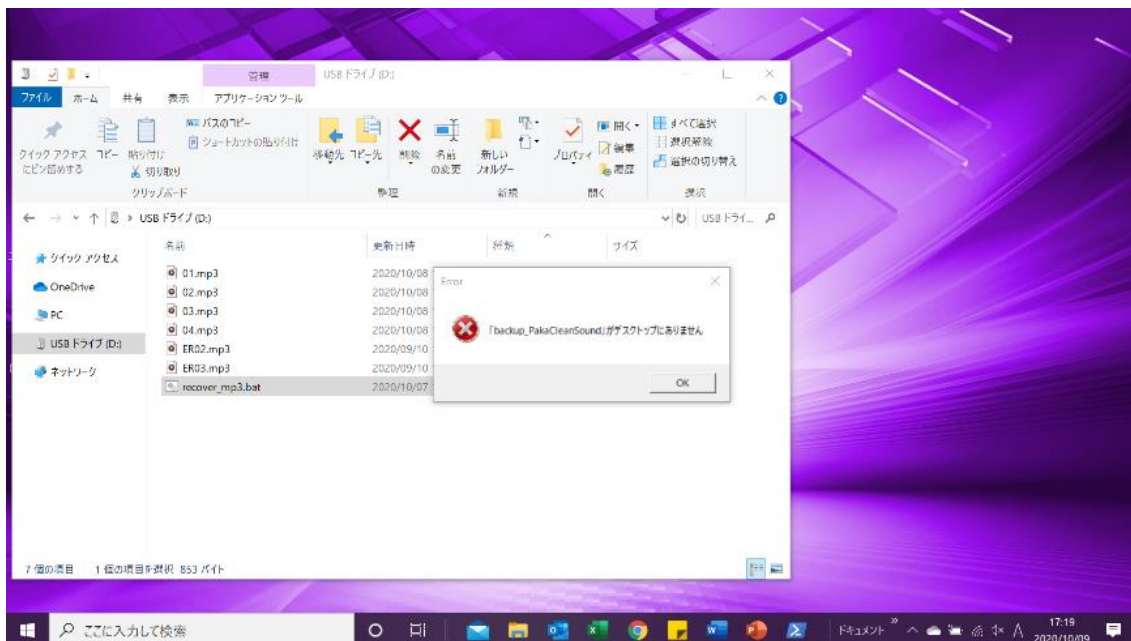
PC のタスクバーからエクスプローラを開き、「USB ドライブ」を開きます。
(手順①で、すでに開かれている場合があります。)

⑤.



「backup_PakaCleanSound」フォルダがデスクトップ上にあることを確認し、
④で開いた USB ドライブ内の「recover_mp3.bat」をダブルクリック
すると、USB ドライブ内のエラー音声データが自動的に書き換わります。
エラー音声ファイルを追加することで USB ドライブの容量を超える場合、
一部ファイルが保存されない場合があります。

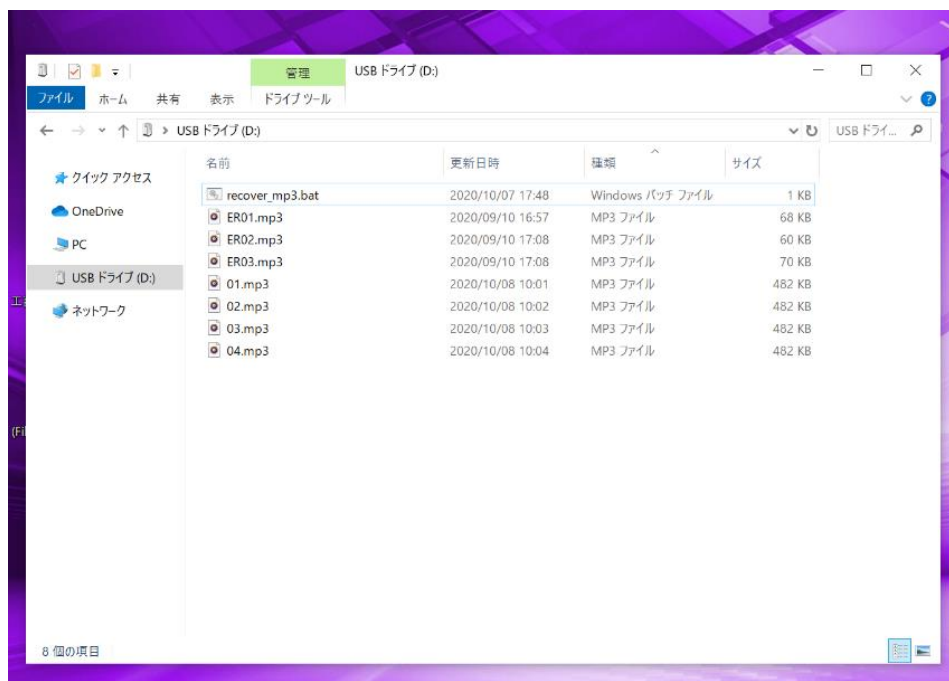
⑥.



「backup_PakaCleanSound」フォルダがデスクトップ上に無い状態で「recover_mp3.bat」をダブルクリックすると、動作はせずエラー表示がでます。

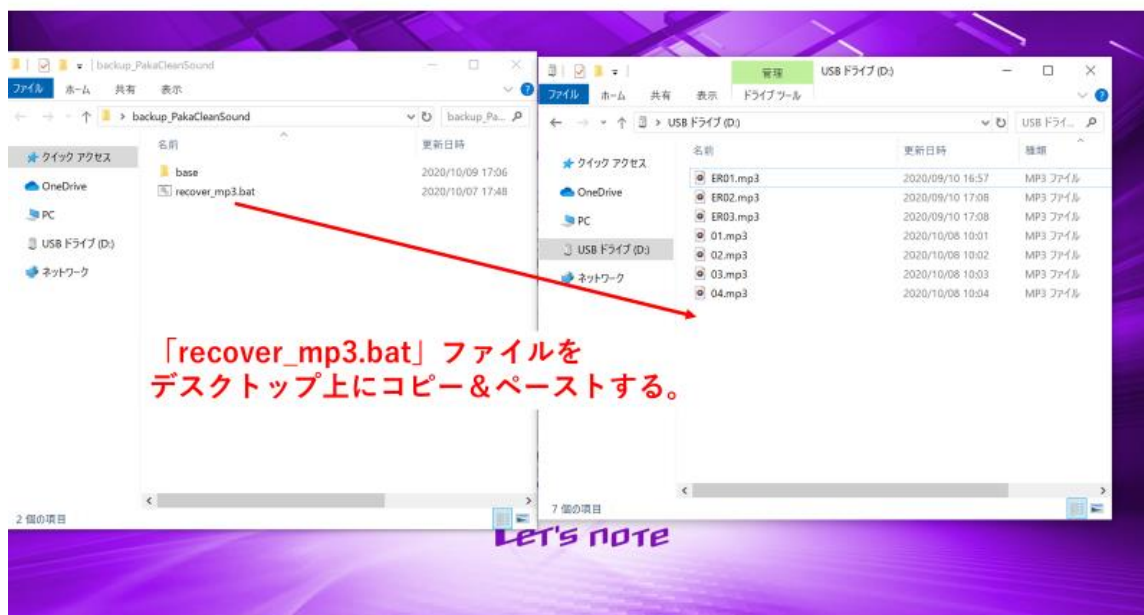
「backup_PakaCleanSound」フォルダをデスクトップ上に置いた状態で必ず動作させてください。

⑦.



④で開いた USB ドライブをもう一度確認してください。
エラー音声 (ER01. mp3/ER02. mp3/ER03. mp3) と、お客様がこの USB ドライブへ過去に保存した音声データが保存されていれば完了となります。

修復用ファイル(recover_mp3.bat)を消してしまった場合



まず、「[エラー音声を消してしまった場合](#)」の手順の①～④までを行ってください。

その後、「backup_PakaCleanSound」フォルダを開き、中にある「recover_mp3.bat」を、USB ドライブ上にコピー&ペーストします。

これで完了です。